

6. 6. 9

## 大和サツシユ 會社の暴虐を訴ふ!!!

府下北品川袖ヶ崎大和サツシユ株式會社の重役は芝區聖坂日本工業會社の重役と同一にして  
小林長兵衛、龜割安藏、芥川均一、今西安太郎、平河元吉、春櫻喜七郎  
有田由太郎、村上隆太郎、澁川等の經營に依るものにして、數年前までは相當の利益  
を上げた會社である。現に昨秋辞任した支配人長谷川脩一(龜割安藏の重下)の如きは數萬圓を私腹  
に入れて去つたと某重役の告白する所である。

### 賃銀不拂に次ぐ大誠首

然るに最近は不況を理由に工賃も満足に支拂はないで殘業だ、徹夜だとコキ使つたあげく、  
イザ仕事が出来上がるとなつた去る五月廿七日、突然一片の書面を以つて七十五名の大誠首を  
やつたのである。余りの事に憤激した従業員は會社の冷酷非道を難詰すべく事務所に行つたが  
重役は一人も居らなかつた。職工を首にして重役が居ないとは何事だ! 重々の會社の冷酷さ  
に激昂した數人が窓ガラスを壊した。之が當時仰々しく新聞に報導された事件の真相であり、  
今尙我等の同志十數名は檢舉されて居るのである。

### 警察に依頼して半製品を搬出す

斯くて會社は其の翌々日半製品を提出さんとした。此の品物こそ我々にとつては一ヶ月以上  
の未拂工賃の唯一の担保物件とも言ふべきもので、會社が之を搬出するには當然我々の工賃を  
支拂つてから搬出すべきにも不拘、一言の諒解の辭もなく只々警察力を頼つて之が搬出を断行  
せんとしたのである。我々は力の限り之を中止せしめんとしたが、遂に警官の爲め争議團は總  
檢束をされ、我等の権利は完全に蹂躪されてしまつた。

### 我等は團結に依つて闘ふのみ

斯して我々の生活權防衛の第一線は蹂躪されたのである。今や失業者は農村に充満し  
一度び失業すれば永久に就職は出来ないのだ!

解雇! 首切! 我々労働者には死の宣告よりも恐しい! 見よ! 失業より  
起る限りなき犯罪を! 我々は如何なる犠牲を拂ふとも失業より遁れなければなら  
ないのだ。

親愛なる勤勞無産大衆諸君!! 我等の死を賭して闘ふ生活防衛の聖戦  
に對し絶大なる御援助を下さらん事を!!

一、失業 絶對 反對!!